

受験番号は左右の2箇所記入のこと

MMC受講番号

20230571

MMC State examination 241 組織

2024年(令和6年)事例Ⅰ・組織:解答用紙

(暫定版 2024/10/27)

第1問 (配点 20点)

(a)

協力会事業者との高い連携力で実現した高品質なサービスである。

(b)

伝票管理など受注管理の効率化不足や新規顧客開拓力不足がある。

第2問 (配点 20点)

A社は、首都圏での物流需要に可能性を感じ、迅速な市場開拓の為にプロジェクトチームを組織した。長世をリーダーにした狙いは、①大手物流会社の経験の活用や②リーダーシップを養成して事業承継に備える為であった。

第3問 (配点 20点)

B社は、①A社の首都圏の物流ノウハウに適応し、高度な在庫管理・受注管理機能を持つシステムや、②長男の物流システム提案力や③県内での物流実績を高く評価し、県内進出時の物流委託先として案件を持ちかけた。

再現答案・初回答案を、☒チェックして下さい。

MMC State examination241 組織

☒ 再現答案 ☐ 初回答案

答案提出締切は、MMC受講生ページ (<http://www.mmc-web.net/mypage.html>) を参照。

MMC受講番号										イニシャル	
2	0	2	3	0	5	7	1			名	氏
										(H・T)	

採点欄

第4問 (配点 40点)

(設問1)

狙いは、長男を統括マネージャーとする事で、①首都圏事業部のノウハウを県内事業部に導入し、業務連携体制を整える事や、②年功序列的な古い慣習を刷新する事、等がある。

(設問2)

A社は、人事面で①在庫管理や受注管理の社内研修や②専門スキルの公正な評価や③多様な成果に応じた報酬を導入し、組織面で、④専任専門部署の設置や⑤協力会事業者への研修や⑥事業部間の業務連携、等を行っていく。

受験番号は左右の2箇所記入のこと

MMC受講番号

20230571

MMC State examination 242 流通

2024年(令和6年)事例II・流通:解答用紙
(暫定版 2024/10/27)

第1問 (配点 20点)

①S

① 自前の店舗での直接販売や② 3代目が培った高いデザイン力や③ X焼の企画力がある。

②W

① 店舗の新規顧客開拓不足や② 食器愛好家の買い替え促進不足でリポート率の低下がある。

③O

① コロナ禍での家庭料理の食器需要の増加や② X焼を紹介する動画の口コミ増加がある。

④T

① 陶磁器の新規需要・買い替え需要の低下や② コロナでの飲食店等の食器需要低下がある。

第2問 (配点 25点)

X市の郷土料理を作るオリジナル陶磁器の企画を提案する。理由は、① 伝統的な料理と、② 観光価値や③ 料理の手軽さや見栄えの良さという感覚価値で、X市のブランド価値を向上し、X市のファン増加につながる為。

再現答案・初回答案を、☒チェックして下さい。

MMC State examination 242 流通

☐ 再現答案 ☐ 初回答案

答案提出締切は、MMC受講生ページ (<http://www.mmc-web.net/mypage.html>) を参照。

MMC受講番号							イニシャル	
2	0	2	3	0	5	7	1	(H . T)

採点欄

第3問 (配点 25点)

B社は、食器愛好家向けの下取りサービスと中古食器の販売事業を行う。理由は、① 下取りで食器愛好家の買い替えニーズを促進してリポート率が向上し、② 中古食器で初心者も気軽に購入し新規顧客開拓につながる為。

第4問 (配点 30点)

B社は、① の品揃え面で店舗限定食器を揃え、② 販促面でECサイトで店舗限定食器を紹介してECサイトから店舗への流入を図り、③ 価格面でオンライン限定クーポンを店頭で配って店舗からECサイトへの流入を図り、④ 情報面でホームページで店舗商品やECを案内し、店舗とECサイトの顧客増加を図る。

受験番号は左右の2箇所記入のこと

MMC受講番号

20230571

MMC State examination 243生産

2024年(令和6年)事例Ⅲ・生産:解答用紙
(暫定版 2024/10/27)

再現答案・初回答案を、☒チェックして下さい。

MMC State examination 243 生産

☒ 再現答案 ☐ 初回答案

答案提出締切は、MMC受講生ページ (<http://www.mmc-web.net/mypage.html>) を参照。

MMC受講番号

イニシャル

20230571

(H . T)

採点欄

第1問 (配点 20 点)

強みは、①搬送機器の設計から組立までの一貫生産体制や②部品構成データを発注管理や在庫管理に活かすIT活用や③社長の工場での生産性を高める提案力、等が挙げられる。

第2問 (配点 30 点)

C社は、製品工程で①フレーム加工段取りのシナリオ段取りの検討や②単純作業を抽出して他部署に応援要請して、ボトルネック工程を解消し、組立工程で③ボルトネジを設けて不適合品を低減する、等で工程改善を図る。

第3問 (配点 20 点)

C社は、①納期変更情報を含めた受注情報や②製品仕様から設計情報や③作業順序や進捗を含めた作業情報や④大日程計画や生産計画を一元管理し、リアルタイムで確認できる環境を整備して工程管理業務の改善を図る。

第4問 (配点 20 点)

C社は、①フレーム作成や組立などの作業標準化を行う。②標準工数を設定して原価調査を行い、③設計データのライブラリ化で幅広い仕様に対応する事で付加価値を高め、④QC活動により原価低減の取組みを行う。等により価格交渉を行うための事前準備を行う。

第5問 (配点 20 点)

C社は、営業面で①顧客への提案型営業を行う。②商談の設計同行で仕様を詳細まで調整し、③自社実績や製品をカタログ化して訴求力を高めつつ、生産面で、④ジョブローテーションでの多能工化や⑤外注先との連携強化で生産力を向上し、事業展開を進めていく。

受験番号は左右の2箇所記入のこと

MMC受講番号

20230571

MMC State examination 244 財務

2024年(令和6年)事例Ⅳ・財務:解答用紙
(暫定版 2024/10/27)

第1問 (配点 25 点)

(設問 1)

	(a)	(b)
①	有形固定資産回転率	11.26 (回)
②	売上高総利益率	59.01 (%)
③	自己資本比率	14.15 (%)

(設問 2)

㊦社は、①生産から販売の一貫体制で店舗運営が効率的であるが、②一貫体制の構築・維持にコストがかかり収益性が低く、③資金を借入で賄っており安定性が低くなっている。

第2問 (配点 20 点)

(設問 1)

(a)	6560 (袋)
(b)	2400 (袋) (C) 2,670,800円
(d)	X社の引当金の方が、直接作業時間・機械運転時間あたりの限界利益が高い。X社向けに6500袋製造し、Y社向けには、 $600 \div 2.5 = 240$ 袋とすると、 $(3000 - 1780) \times 6500 + (4800 - 1780 - 1600) \times 240 - 5,600,000 = 2,670,800$

(設問 2)

(a)	4905 (円)
(c)	Y社向けの販売価格をx円とする。 Y社の場合、機械運転時間あたりの限界利益が高くなるためには、 $\frac{4800 - 1780 - 1600 + x}{2.5} \geq \frac{3000 - 1780}{2} \Leftrightarrow x \geq 105$ この時、X社向けに3600袋、Y社向けに2560袋となり2400袋以上の条件を満たす。よって、求める販売価格は $4800 + 105 = 4905$ 円。

再現答案・初回答案を、☒チェックして下さい。

MMC State examination 244 財務

☒ 再現答案 ☐ 初回答案

答案提出締切は、MMC受講生ページ (<http://www.mmc-web.net/mypage.html>) を参照。

MMC受講番号	イニシャル
20230571	(け ・ T)

採点欄

第3問 (配点 10 点)

(設問 1)

(a)	36 (万円)	(b)	74 (万円)
-----	---------	-----	---------

(設問 2)

(a)	20.88 万円
(b)	求める正味現在価値は、(単位:万円) $70 - 540 + (89 \times 5.033 + 74) \times 0.842 + 36 \times 0.917 + 40 \times 0.460 \div 20.88$

(設問 3)

(a)	-41.30 (万円)
(b)	実行すべきである・ <u>ない</u>
(c)	求める正味現在価値は、(単位:万円) $70 - 540 - 30 + 0.6 \{ (89 \times 5.033 + 74) \times 0.842 + 36 \times 0.917 + 40 \times 0.460 \} + 0.4 \{ (74.3 \times 5.033 + 59.3) \times 0.842 + 29.7 \times 0.917 + 40 \times 0.460 \} \div -41.30$

第3問 (配点 10 点)

(設問 1)

㊦社が採用する内部振替価格の設定には製品単価当たりの全部原価に利潤を乗せてしまうため、加工量が少ない時に一つの製品に含まれる固定費が大きくなってしまい問題がある。

(設問 2)

㊦社は、専業部長の管理可能利益をもとに事業部の成績を評価し、社長の権限による事業投資などは業績評価に含まないよう留意する。